

症例

- 40代 女性
- 主訴：下痢
- 現病歴：4年前から起床時に切迫性の下痢が出現。当初、下痢は起床時1回のみで、大建中湯の内服により改善気味であったが、初診の約2週間前から深夜にも切迫性の下痢が出現するようになった。胃痛、嘔気や、そのための不眠も伴っている。年1回の健診での上部消化管内視鏡では軽度の逆流性食道炎を指摘されている。

- 4年前に大腸内視鏡でポリープ（良性）を指摘されている。
 - 近医で過敏性腸症候群と診断され、投薬を受けたが、症状の改善は無い。
 - 悪化要因：強いて言えばアルコール？（飲酒は毎日ビール350ml程度、月経時は下痢
 - 改善要因：特になし
-
- 既往歴：橋本病（病態は安定）、更年期障害、手根管症候群、花粉症
 - 内服中の薬：エストラナテープ、バゼドキシフェン、チラージンS

漢方薬内服歴（全てエキス剤）

- 大建中湯
- 抑肝散
- 加味逍遙散（←柴胡桂枝湯からの変更）
- 苓桂朮甘湯（頓用）

一般的問診

- 食欲：普通 主として自炊
- 睡眠：不良 入眠困難も中途覚醒もある
- 夜間尿：+（1回/夜）
- 冷え：手足末端
- 汗：+ 殿部、腹部
- 浮腫：上眼瞼、両下肢、両上肢
- 肩こり：+
- 天気による不調：+ 台風前にやる気が出なくなる
- 立ちくらみ：+ 苓桂朮甘湯（頓用）は有効

月経の状態

- 2年前に閉経
- 月経は順調であったが、閉経に近づくにつれて不順になった
- 経血量は多く、塊を伴い、月経困難もあった
- 帯下は普通、時に不正出血があった
- 月経時には下痢になっていた
- 月経前の症状：気分変動、倦怠感、眠気が強かった

生活背景

- 仕事：学校で調理補助
- 既婚
- 妊娠歴：3妊2産

所見

- BMI: 24.5
- 舌：絳、輕度舌下靜脈怒張
- 脈：虛
- 腹：腹力2/5 心下痞鞭（+）臍旁悸（+）
小腹不仁（+）
- 血压：118/78mmHg